公立大学法人都留文科大学

第8回教育研究審議会

議事概要

- 日 時 令和元年7月17日(水) 午後4時00分~午後5時15分
- 場 所 本部棟 3階 大会議室
- 出席者 福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、深澤祥邦事務局長、小林重雄理事、 竹島達也大学院研究科委員長、西尾理学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、平野耕一学長補佐、 樋口雄人学長補佐、加藤敦子国文学科長、Hywel Evans 英文学科長、山本芳美比較文化 学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、 野中潤図書館長(兼)情報なりー長、廣田健教職支援なりター長、竹下勝雄地域交流研究なりター長、 茂木秀昭国際交流なりター長、豊嶋朗子語学教育なりター長、市原学入学なりター長、矢嶋亘総務課長、 石川和広経営企画課長、藤江隆学生課長

福田学長より挨拶

2 議 事

- (1) 昇任人事(社会学科)について
 - ◇ (准教授→教授)
 - ○担当から資料1に基づき説明。→2週間の閲覧に供し、次回投票する。
 - →資料1中、様式第2号(その5)の記載方法について、年齢欄などは削除するのではないか?
 - →定められた様式であるため現状では記載が必要である。
 - →教授会への報告までに様式については検討する。
- (2) 非常勤講師担当科目コマの発議・提案について(国文学科)
 - ○担当から資料 2-1 に基づき「非常勤講師担当科目コマの発議・提案」について説明。→ 提案通り承認。
 - ◇国文学第一演習Ⅳ(近世)・国文学第二演習Ⅳ(近世) 他 計3コマ
 - ・担当者の学外研究のため
 - ○担当から資料 2-2 に基づき「非常勤講師採用候補者の提案」について説明。→提案通り 承認 (予定 1 年間)。
 - ◇日本近世文学・絵入本学 新規採用者 ランク A
- (3) 令和2年度 中国語未開講2コマ開講・スペイン語2コマ増コマについて
 - ○担当から資料3に基づき説明。→提案通り承認。
 - ◇開講・増コマ担当者については、現担当者の担当科目コマ数の精査や見直しなどにより 検討するが、担当科目数上限に達しているなどで条件が整わない場合には非常勤講師の新 規採用を提案する。
- (4) その他 ○なし
- 3 報 告
 - (1)都留文科大学と都留興譲館高校との高大連携事業経過について
 - ○阿毛副学長から資料 4 に基づき説明。方向として連携の在り方を検討する必要があるため 「(仮) 都留文科大学高大連携事業運営委員会」設立について提案。→委員会の設立はせず

入学センターが所管。

- →高校・大学が連携して「ともに育てる」ことを意識としてもち、考えなければならないことであり、そのためにも組織されている入学センターであるため入学センターが主体で実施すべきものである。このため、今後の連携事業検討は入試センター主導で検討案を作成していただく。
- →津田塾大学での高大連携実施内容説明
- →国際教養大学での高大連携の試み説明
- (2) 令和2年度開講科目に係る今後のスケジュールについて ○担当から資料5に基づき説明。
- (3) その他 ○なし
- 4 その他 ○なし
- 5 閉 会

以上